

議案第 1 号

平成 29 年度事業報告

今年度も昨年に引き続き、夜間説明会や「いきいきサロン」等に出向し、積極的に地域の方々にシルバー人材センターを周知してきました。しかし、会員数は第 1 次中期計画の 29 年度目標数 220 名には程遠く、常時 200 名を目標に掲げておりますが、厳しい状況です。皆様の持つ知識や技術は、社会の大切な資源であること、会員さんにはシルバーで働いて、**地域の方々に貢献していることに自信と誇りを持って積極的に社会参加**してほしいと願っております。

また、売り手市場が続いている影響で、シルバー人材センターでも企業からの派遣事業や清掃関係の需要が増えておりました。このような多種多様な人材の要請に伴い、1 人でも多くの会員が就労できるように県シ連のご協力のもと、育成・支援事業を利用した無料の技能講習会を積極的に開催し、会員並びに高齢者への技能付与や知識の向上を行いました。また後継者育成を目的として、独自の『障子張替講習会』を開催しました。

就業においては、『シルバー人材センターの適正就業ガイドライン』が制定され、センターの**適正な契約・就業**が厳しく求められることとなり、発注者、会員、役職員向けにガイドラインを配布し、みんなが共有した認識の中でシルバー事業への更なるご理解をお願いしました。

今年度から始めた「よってこか〜新鮮野菜市」も新たな生きがいつくりとなり、たくさんの方に喜んで頂きました。

また、更なる新規事業への取り組みの為、小松市の「せせらぎの郷」へ視察研修に行ってきました。以下、29 年度の事業状況についてご報告致します。

1 組織運営体制強化

(1) 会員増強

- ・町広報を活用した募集及び独自ホームページによる P R。
- ・各地区「いきいきサロン」への出向入会勧誘
- ・独自シルバーチラシの全戸配布
- ・1 会員 1 名勧誘並びに 1 顧客紹介運動の継続実施
- ・各地区への定年退職予定者への夜間説明会の開催
- ・新聞広告チラシによる野菜市参加会員募集

(2) 事務局体制強化

- ・役員・会員で構成された専門委員会による円滑な事業運営の取り組みを行なった。
- ・積極的な研修会参加による職員の業務能力向上を図った。
- ・職員間の情報の共有と業務の確認（常時）

(3) 会員による自主運営確立推進

見積もり・現場管理・業務完了確認など、事務局主導を見直し、可能な限り「会員が運営するシルバー人材センター」という認識を浸透させるよう努めた。

- ・職群班・地域班など将来の組織構築を見据えた、資質・技量のある会員の養成
- ・専門委員会による事業企画
 - 「新鮮野菜市」開店、親睦旅行の企画、『シルバーわくわく情報局』の発行等新たな事業展開を行なった。
- ・会員有志によるグランドゴルフ大会の開催（2回）

2 就業機会の開拓

事業の根幹であり、自主財源確保対策の最重要課題として、就業開拓員と協力した受注活動を行なった。

- ・町内及び隣接する地域の企業・事業者・一般家庭に人材派遣業務及び会員が対応可能な業務を知らせ、就業機会の開拓に努めた。
- ・独自シルバーPRチラシと『シルバーわくわく情報局』（機関誌）の全戸配布
- ・企業・事業者に対するPRと提案型営業活動
- ・季節ごとに(剪定・雪吊り・除草・除雪等)予約による業務の効率化
- ・「新鮮野菜市」の開店、視察研修など積極的な新規事業への取り組み
- ・子育て分野(ファミリーサポートセンター)との連携強化
- ・介護保険制度改正に伴い、町と連携した家事援助サービスの情報共有
- ・内灘町と連携した「空き家管理業務」の周知強化

3 講習会開催の取り組み

- ・石川県シルバー人材センター連合会と連携した技能講習会の実施
- ・後継者育成の為、『障子張替講習会』の開催
- ・救命救急講習会の開催

4 会員の安全就業と就業に関する知識・技能の向上

事故ゼロを目指した安全就業に関する意識の再徹底と、知識・技能向上を図る機会を作り、会員個々の就業機会の開発と、技能継承を図った。

- ・会員への賠償事故防止対策指示の徹底と現場管理
- ・安全・適正就業委員会を中心とした現場パトロールの強化、事故原因の追究と再発防止
- ・「いきいき通信」を活用した安全就業の啓発・情報発信
- ・ガイドラインの活用による適正就業遵守

- ・現場仕事の会員を対象とした朝礼・終礼の徹底と安全就業に対する意識改革
- ・清掃従事会員への業務指導

4 普及啓発

センターのPRを兼ね、地域住民及び各種団体との連携強化と会員の一体感醸成のため、ボランティア活動にも取り組んだ。

- ・内灘町役場周辺の除草及び海水浴場の清掃等ボランティアの実施
- ・普及啓発月間中、町内スーパーマーケット店頭でのチラシ配布によるPR
- ・高齢者スポーツ大会への出向チラシ配布
- ・「よってこか〜新鮮野菜市」の開催
- ・チラシで作るゴミ入れの作成・配布ボランティア
(配布先：内灘町役場、町内保育園、介護施設、各公民館等)
- ・1会員1名勧誘並びに1顧客紹介運動の継続実施
- ・独自チラシの全戸配布によるシルバー人材センターPR並びに会員募集
- ・『シルバーわくわく情報局』(機関誌)の発行(全戸配布)
- ・内灘町広報等によるセンター事業のPR

5 その他

- ・公益社団法人朝日町シルバー人材センター(富山県)視察来訪
- ・公益社団法人小松市シルバー人材センター運営施設「せせらぎの郷」視察研修
- ・家事福祉援助サービスの拡大
- ・派遣事業の拡大